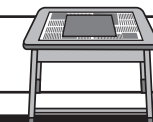


つくりかた

準備

つくえに新聞紙をしいて、その上にねん土板をおいておきましょう



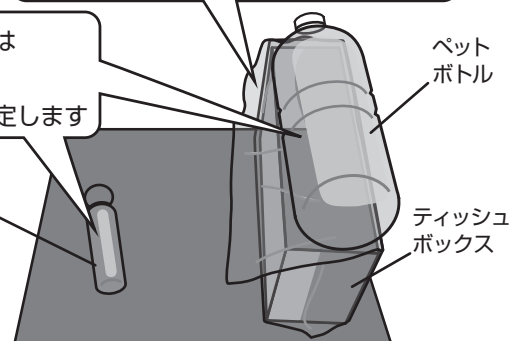
①どんな形にしたいか考えて、 しん材をならべておきましょう

◆ペットボトルなどをしん材にする場合

液体ねん土がくっついてしまいそうな
しん材には、材料がはいっていた
ビニールぶくろをかぶせましょう

空きようきは
少量の水を
入ると安定します

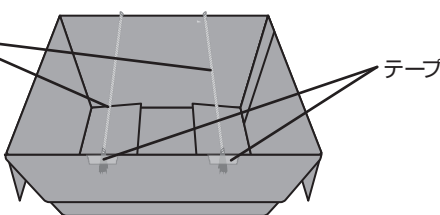
液体のりの
空きようき



◆毛糸をつかう場合

だんボールなどに毛糸をかけて、
テープなどで固定しておきましょう

2本に
切った
毛糸



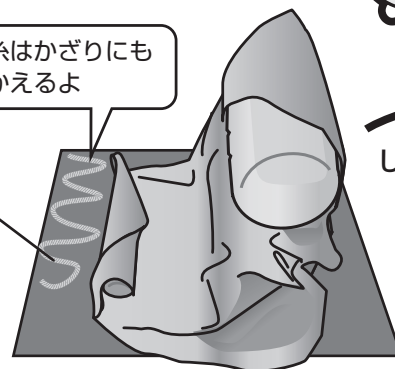
②表面を参考に液体ねん土を つけた布をしん材にかけましょう

※液体ねん土が
つきすぎているときは、
かるくしぼりましょう

しっかり
ひたそう!

毛糸はかざりにも
つかえるよ

ねん土に
ひたした
毛糸

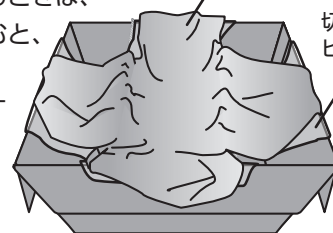


毛糸に布をかけましょう

だんボールと布がふれるときは、
ビニールぶくろをはさむと、
かわいたあとに布を
取り外しやすくなります

布

切った
ビニール



ひっくりかえしたよ

③かわいたらしん材から布を とり外して色をぬりましょう

なんの形に
見えるかな

しん材を取り外すと...

白台紙は背景や
かざりにつかいます

ポイント

絵具は水を
少なめに
しましょう



工作を終えたら

液体ねん土が余った時は、新聞紙の中にいれて液体をすわせてから、ふくろごとすてましょう

⚠ちゅうい

- 工作をする時は安全にちゅういして、説明書の通りに正しく使ってください。 ● セットされている材料は、工作の他には使わないでください。
- 材料を目、鼻、口などに入れないでください。 ● 材料が入っていた袋をかぶらないでください。